

ZERO と BIPROGY が、 フードロス削減 BOX「fuubo」の販売代理店契約を締結

～ フードロス削減による CO2 排出量削減効果を見える化し、
企業や地方自治体のカーボンニュートラル実現を支援 ～

ZERO 株式会社（本社：東京都台東区、代表取締役：沖杉 大地、四辻 弘樹、以下 ZERO）と BIPROGY 株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：平岡 昭良、以下 BIPROGY）は、ZERO が運営するフードロス削減 BOX「fuubo（フーボ）」の販売代理店契約を締結しました。

「fuubo」は、賞味期限間近などの理由で流通が難しくなった食品をメーカーや流通小売事業者から引き取り、無人販売機で販売するサービスです。企業や地方自治体は、「fuubo」を導入することで、フードロス削減による焼却廃棄時の CO2 排出を削減することができ、カーボンニュートラルな社会に向けた取り組みを進められます。

BIPROGY は、「fuubo」の販売を通じて、企業や地方自治体のフードロス削減とカーボンニュートラル実現を支援し、ゼロエミッション社会の早期実現に貢献していきます。

【背景】

BIPROGY グループは、温室効果ガス（CO2 含む）削減貢献量の見える化や、事業活動にともなう環境負荷低減をデジタルで支援するサービス提供など、カーボンニュートラル実現に向けた取り組みを推進しています。ZERO は、フードロス削減 BOX「fuubo」を通じて、フードロス削減と販売された食品の販売データをもとに、食品が廃棄されなかったことによる CO2 排出量の削減効果を数値化しています。

ZERO と BIPROGY の販売代理店契約締結により、フードロス削減を通じたカーボンニュートラル実現をさらに推進していきます。

【「fuubo」概要】

「fuubo」は、ZERO が食品メーカーや流通小売事業者から仕入れた賞味期限間近や季節限定商品などの理由で流通が難しくなった食品を販売するサービスです。通常は焼却廃棄される食品を割安で提供することで、フードロス削減に貢献するだけでなく、削減されたフードロスの販売量を基に、生産された食品が焼却廃棄されなかったことによる CO2 排出削減量を算出し、フードロス削減量と CO2 排出量の削減効果を見える化します。



【今後の取り組み】

今後 ZERO と BIPROGY は、フードロス以外の領域での CO2 排出量から算出する CO2 排出量削減効果などのデータを有効活用することで、新たなデータ価値を生み出し、IT 技術を活用したマーケティング分野への新たなソリューション開発を共に推進していきます。

以 上

■ ZERO 株式会社

代表者：代表取締役 沖杉 大地、四辻 弘樹

所在地：東京都台東区東上野 2-20-6 会計センタービル

設立：2022 年 3 月

企業サイト：<https://www.nofoodloss.com/>

■ BIPROGY 株式会社

代表者：代表取締役社長 平岡 昭良

所在地：東京都江東区豊洲 1-1-1

設立：1958 年 3 月

企業サイト：<https://www.biprogy.com>

■ 関連リンク

フードロス削減 BOX「fuubo」：<https://fuubo-nofoodloss.com/>

<https://www.biprogy.com/solution/service/fuubo.html>

※fuubo は、ZERO 株式会社の登録商標です。

※その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

※掲載の情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

<報道関係お問い合わせ窓口>

ZERO 株式会社 広報部

TEL：080-7657-7674 MAIL：info@zero-sus.com

BIPROGY 株式会社 広報部 PR 室

https://www.biprogy.com/newsrelease_contact/